



第158期 中間報告書

2021年4月1日～2021年9月30日

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

上期は、放熱材料やシリカなどの半導体関連材料や、歯科器材、プラスチックレンズ関連材料などのヘルスケア製品が好調で、売上高は前年同期比7%減の1,326億円でしたが、これは今年度から変更した会計基準の変更によるもので、実質的には増収となりました。一方で、石炭や国産ナフサなどの原燃料価格が急騰したことにより営業利益は、10%減の116億円となりました。

今年4月からスタートした「中期経営計画2025(以下中計)」では、電子・健康・環境を成長事業と位置づけ、エネルギー多消費型事業から価値創造型事業への転換を図っています。5月には鹿島工場に国内外で顧客評価の高い歯科用充填材「オムニクロマ」の供給体制を強化しました。7月には放熱材料の事業化を加速するために、

山口県柳井市の「先進技術事業化センター」に、パワー半導体モジュール向けの窒化ケイ素製造設備を竣工させました。

10月に通期の業績予想を、売上高220億円増の2,930億円、営業利益40億円減の220億円に修正しました。下期に原燃料の130億円のコスト上昇が見込まれるためですが、各種製品への価格転嫁をスピード感をもって推進し、利益確保に努めるとともに、中計に定めた価値創造型企業へのシフトに力を注ぎます。一方、業績を下方修正しましたが、中間配当は予定どおり前年同額の35円を実施いたします。期末配当も同様に予定どおり35円とし、年間で70円を予定します。

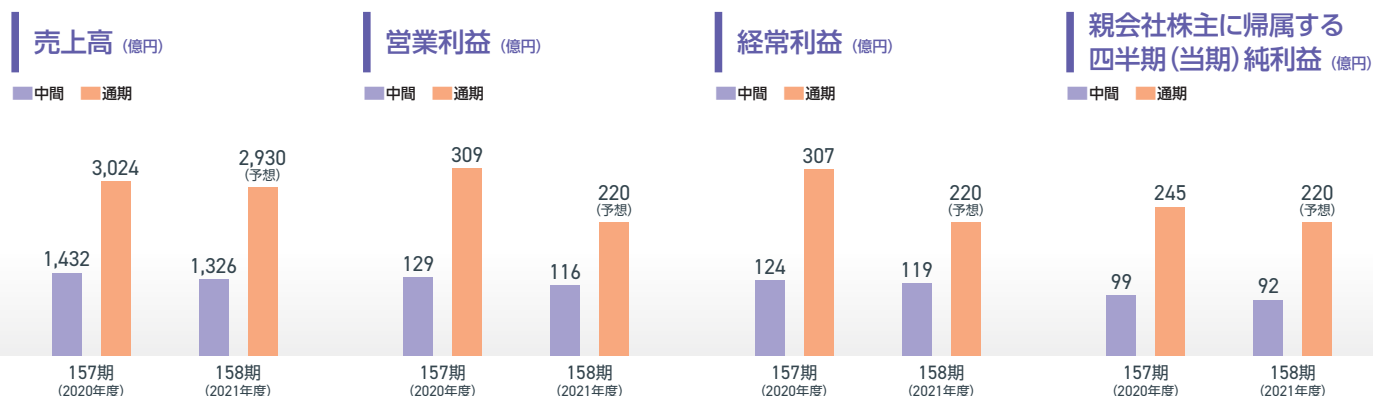
今後も企業価値向上に引き続き努めてまいりますので、株主の皆様におかれましては、一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



2021年12月

株式会社トクヤマ
代表取締役
社長執行役員

横田 浩





化成品

売上高 **438億91百万円** (前年同期比 **19.8%増**)

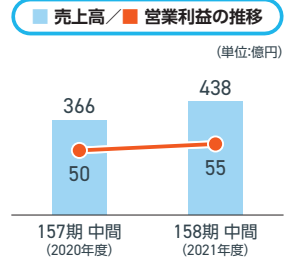


苛性ソーダは、原燃料価格の上昇で製造コストが増加したこと等により、減益となりました。

塩化ビニルモノマーは、輸出価格が上昇したことにより、増益となりました。

塩化ビニル樹脂は、原燃料価格の上昇で製造コストが増加したものの、価格は正が進んだことにより、前年同期並みの業績となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は438億91百万円(前年同期比19.8%増)、営業利益は55億78百万円(前年同期比9.8%増)で増収増益となりました。



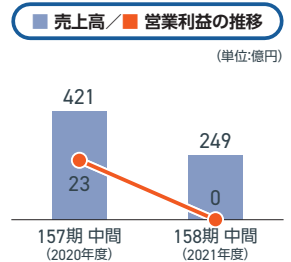
セメント

売上高 **249億64百万円** (前年同期比 **40.7%減**)



セメントは、出荷は前年同期並みだったものの、原料価格の上昇で製造コストが増加したことにより、減益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は249億64百万円(前年同期比40.7%減)、営業利益は5百万円(前年同期比99.8%減)で減収減益となりました。



電子材料

売上高 **338億24百万円** (前年同期比 **21.0%増**)



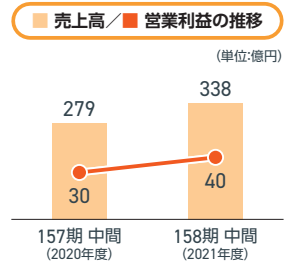
半導体向けの多結晶シリコンは、5Gの導入やリモートワークの増加を背景に販売が堅調に推移し、増益となりました。

ICケミカルは、海外向けを中心として販売数量が増加したものの、原料価格の上昇等により、減益となりました。

乾式シリカは、半導体用研磨材用途を中心に販売数量が増加し、増益となりました。

放熱材は、販売数量は堅調に推移したものの、先進技術事業化センターの研究開発費の増加等により、前年同期並みの業績となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は338億24百万円(前年同期比21.0%増)、営業利益は40億73百万円(前年同期比33.5%増)で増収増益となりました。



ライフサイエンス 売上高 **153億95百万円** (前年同期比 **20.1%増**)



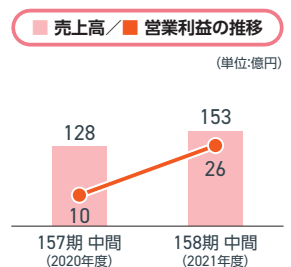
歯科器材は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から減少していた欧米向け出荷の復調により、増益となりました。

プラスチックレンズ関連材料は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から減少していたメガネレンズ用フォトクロミック材料の欧米向け出荷の復調により、増益となりました。

医薬品原薬・中間体は、ジェネリック医薬品向けの販売数量が堅調に推移し、増益となりました。

医療診断システムは、臨床検査情報システム及び検体検査自動化システムの販売が減少し、減益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は153億95百万円(前年同期比20.1%増)、営業利益は26億34百万円(前年同期比155.9%増)で増収増益となりました。



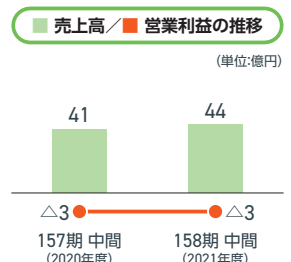
環境事業

売上高 **44億78百万円** (前年同期比 **8.3%増**)



当セグメントは、環境事業を将来の一つの柱とするために、グループ内に点在していた環境関連事業を集約し、新たな事業展開を目指すセグメントとして当連結会計年度から新設しました。

当セグメントの売上高は44億78百万円(前年同期比8.3%増)、営業損失は3億54百万円(前年同期は営業損失3億32百万円)となりました。



連結貸借対照表

(百万円)

科目	前連結 会計年度 2021年3月31日	当第2四半期 連結会計期間 2021年9月30日
資産の部		
流動資産	199,760	200,666
固定資産	187,034	196,200
資産合計	386,794	396,866
負債の部		
流動負債	83,308	104,304
固定負債	98,224	78,791
負債合計	181,533	183,095
純資産の部		
株主資本	190,438	197,357
その他の包括利益累計額	8,122	8,331
非支配株主持分	6,700	8,082
純資産合計	205,261	213,771
負債純資産合計	386,794	396,866

連結損益計算書

(百万円)

科目	前第2四半期 連結累計期間 自2020年4月 1日 至2020年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 自2021年4月 1日 至2021年9月30日
売上高	143,289	132,660
売上原価	98,777	86,865
売上総利益	44,512	45,795
販売費及び一般管理費	31,570	34,130
営業利益	12,941	11,665
営業外収益	2,188	3,256
営業外費用	2,631	2,923
経常利益	12,498	11,998
特別利益	1,717	2,568
特別損失	2,098	536
税金等調整前四半期純利益	12,117	14,031
法人税、住民税及び事業税	1,776	4,801
四半期純利益	10,340	9,229
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	346	△27
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,994	9,257

連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自2020年4月1日至2020年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自2021年4月1日至2021年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,702	16,359
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,237	△16,928
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,016	△8,209
現金及び現金同等物に係る換算差額	39	62
現金及び現金同等物の増減額	487	△8,715
現金及び現金同等物の期首残高	80,918	83,050
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	870
現金及び現金同等物の四半期末残高	81,406	75,205

TOPICS

2021.5.19

鹿島工場・歯科器材新棟竣工

鹿島工場において、トクヤマデンタルの主力製品である歯科用コンポジットレジン[®]の製造新棟が竣工しました。国内外の顧客からの評価が高い「オムニクロマ」を中心に、増産体制を整えます。



2021.7.30

窒化ケイ素製造設備が竣工

先進技術事業化センター(山口県柳井市)において、窒化ケイ素の製造設備が竣工しました。環境配慮型自動車などの放熱ニーズの拡大に伴い伸長が期待される放熱材料市場に向けて、着実に取り組みを進めています。



会社概要

商号	株式会社トクヤマ(英文表記:Tokuyama Corporation)
創立	1918年2月16日
本社	〒745-8648 山口県周南市御影町1-1 TEL.0834-34-2000
資本金	100億円
ホームページ	https://www.tokuyama.co.jp/

役員体制

取締役	代表取締役	横田 浩	化成品、セメント、監査室、カーボンニュートラル戦略 担当
		杉村 英男	経営企画、CSR、総務人事、購買・物流、秘書室 担当
		野村 博	電子材料、徳山製造所、鹿島工場 環境安全・生産技術 担当
	取締役	岩崎 史哲	ライフサイエンス、環境事業、研究開発 担当
	取締役監査等委員	宮本 陽司	監査等委員長
		加藤 慎	社外取締役
		河盛 裕三	社外取締役
		松本 直樹	社外取締役
		水本 伸子	社外取締役
執行役員	社長執行役員	横田 浩	
	専務執行役員	杉村 英男	経営企画本部長
		野村 博	電子材料部門長 兼 徳山製造所長
	常務執行役員	杉山 良	環境事業部門長
		岩崎 史哲	研究開発部門長 兼 つくば研究所長
		谷口 隆英	セメント部門長
	執行役員	樽谷 豊	CSR推進室長
		藤本 浩	総務人事部門長
		田村 直樹	ライフサイエンス部門長
		西原 浩孝	化成品部門長
		井上 智弘	セメント部門 副部門長 兼 セメント製造部長
		佐藤 卓志	購買・物流部門長 兼 物流グループリーダー

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
株主確定基準日	定時株主総会・期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 [郵便物送付先] 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 [電話照会先]0120-232-711 (通話料無料)

公告の方法	電子公告の方法により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL (https://www.tokuyama.co.jp/)
上場取引所	東京証券取引所
証券コード	4043

株式会社トクヤマ

<https://www.tokuyama.co.jp/>

〒745-8648 山口県周南市御影町1-1

お問い合わせ等がございましたら、下記の番号にご連絡ください。

TEL. **0834-34-2000** (総務グループ ダイアルイン)